

第5回公園坂通り周辺地区 まちづくり懇談会

我孫子市

令和5年2月21日（火）19：00～20：30

我孫子市生涯学習センター「アビスタ」ホール

次第

○開会

1. 道路整備について
2. 意見交換
3. その他

○閉会

1. 道路整備について

- (1) 工事について
- (2) 暫定的な道路整備の予定について
- (3) 無電柱化の概要について

建設部道路課

(1) 工事について

- サンドラック駐車場の北側にある道路
- 手賀沼公園・久寺家線バス停の歩車道境界
ブロック切り下げ

(2) 暫定的な道路整備の予定について

暫定的な道路整備案を県警本部へ相談したところ、公安委員会にはかる協議の対象となり、整備までに時間を要することとなりました。

	R4			R5												
整備予定	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
当初	協議			自治会同意			整備									
現在	協議			協議										自治会同意	整備	

協議には半年以上の時間が掛かる見込みです。

(3) 無電柱化の概要について

- 無電柱化事業の概要
- 公園坂通りにおける無電柱化
- 無電柱化の整備課題
- 事業スケジュール

1. 無電柱化事業の概要

○無電柱化とは
道路の地下空間を活用して、電力線や通信線などをまとめて収容する電線共同溝などの整備による電線類地中化や、表通りから見えなように配線する裏配線などにより道路から電柱をなくす事業のことです。

【整備前】



【整備後】



千葉県内の無電柱化事業の事例（成田市中町）

1. 無電柱化事業の概要

○無電柱化は『道路の防災性向上』『通行空間の安全性の確保』『良好な景観形成』を目的とした重要な施策の一つとされています。

道路の 防災性向上



出典：国土交通省
HP

電柱崩壊による通行の妨げ

緊急車両
通行の支障



出典：東京都
HP

電線による救助活動の妨げ

通行空間の 安全性の確保



出典：国土交通省
HP

電柱による歩行通行の妨げ



歩道内の歩行空間を確保

良好な 景観形成



出典：国土交通省
HP



出典：国土交通省
HP

電柱・電線の撤去による眺望確保

1. 無電柱化事業の概要

○近年、台風を原因とした電柱倒壊被害が多発しており、無電柱化の必要性が高まっています。

また地震発生時には、電柱倒壊による救助活動の遅れが懸念されています。

【自然災害における電柱の倒壊本数】

年	災害名	倒壊電柱(本)
2019年	台風15号	約1,996
2018年	台風21号	約1,630
2011年	東日本大震災	約28,000
1995年	阪神淡路大震災	約4,500



写真：千葉県館山市

《2019年9月 台風15号による電柱倒壊》

1. 無電柱化事業の概要

○通学路や狭い道路において、電柱と車の間に挟まれる事故も発生しています。



写真：朝日新聞（新宿区）

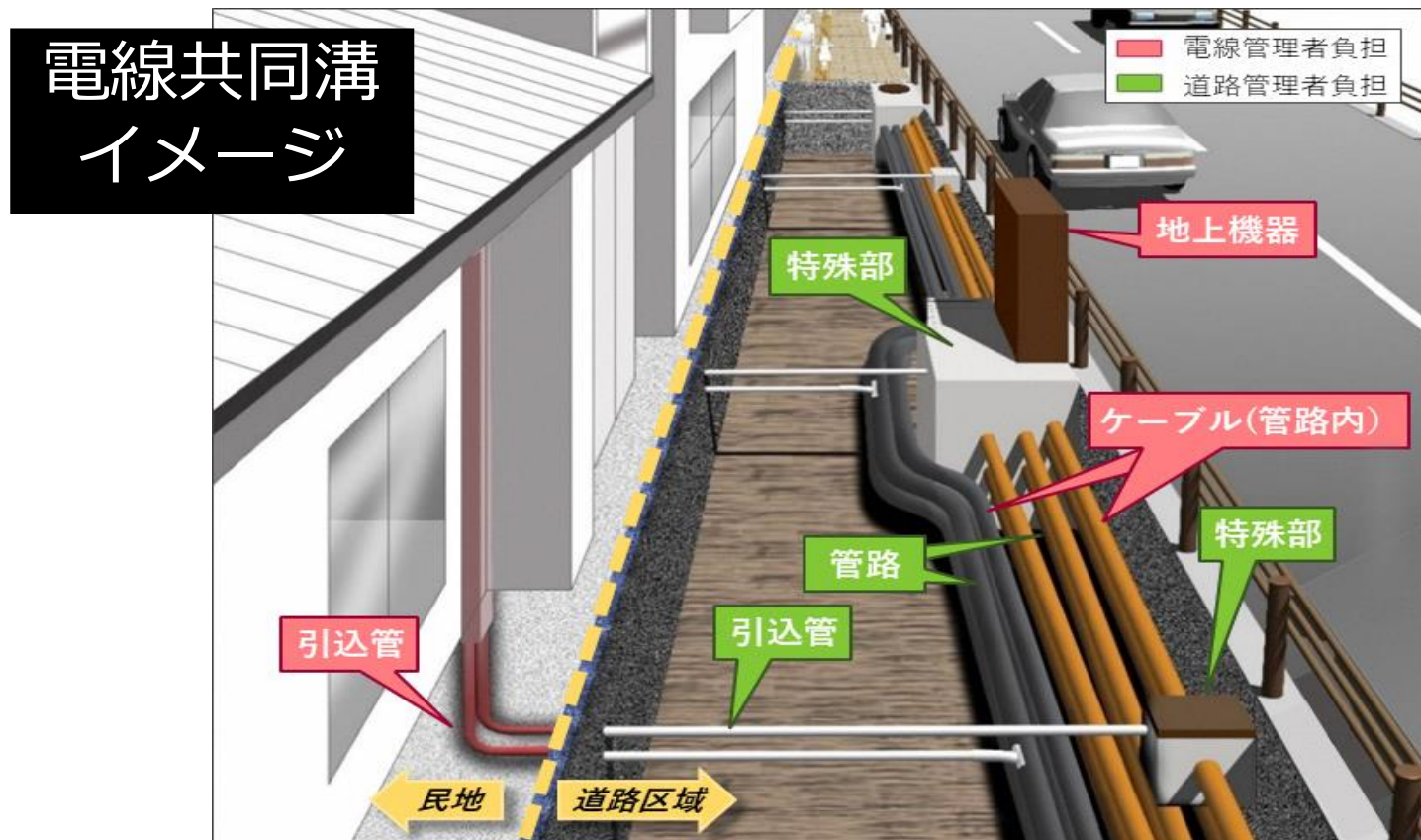
《2018年6月 電柱と車の衝突事故》

1. 無電柱化事業の概要

○無電柱化の整備手法

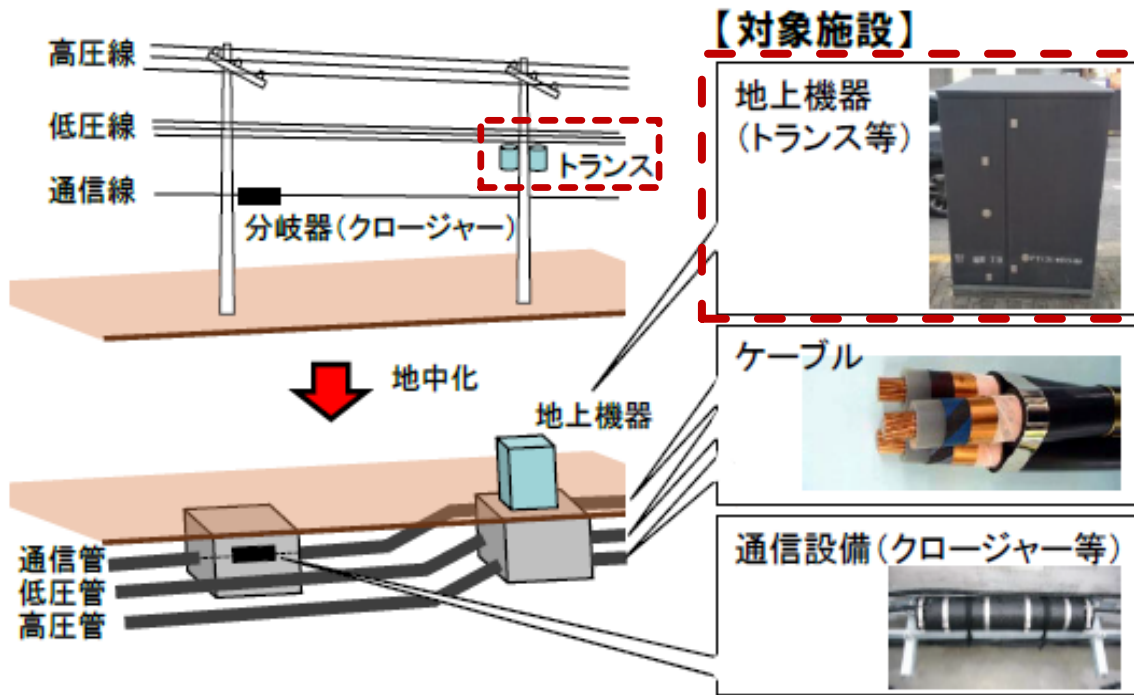
【電線共同溝方式】

近年、最も採用されている整備方式で、無電柱化整備における基本方式とされており、管理は道路管理者が行います。



1. 無電柱化事業の概要

○地上機器とは
 高圧線で運ばれてきた電気を家庭用に変換する機器で、
 無電柱化に伴い数十メートルごとに地上機器の設置が
 必要となります。



出典：国土交通省HP



2. 公園坂通りにおける無電柱化

「歩きたくなるみち」をコンセプトとした
シンボルロードに向けて

○無電柱化による

『通行空間の安全性の確保』

『良好な景観形成』

を目指した道路空間の整備を進めることを
検討しています。



《電柱・電線が無く、連続した歩道のある
道路空間イメージ》

2. 公園坂通りにおける無電柱化

○無電柱化整備イメージ

【 現 状 】



【 無電柱化後 】

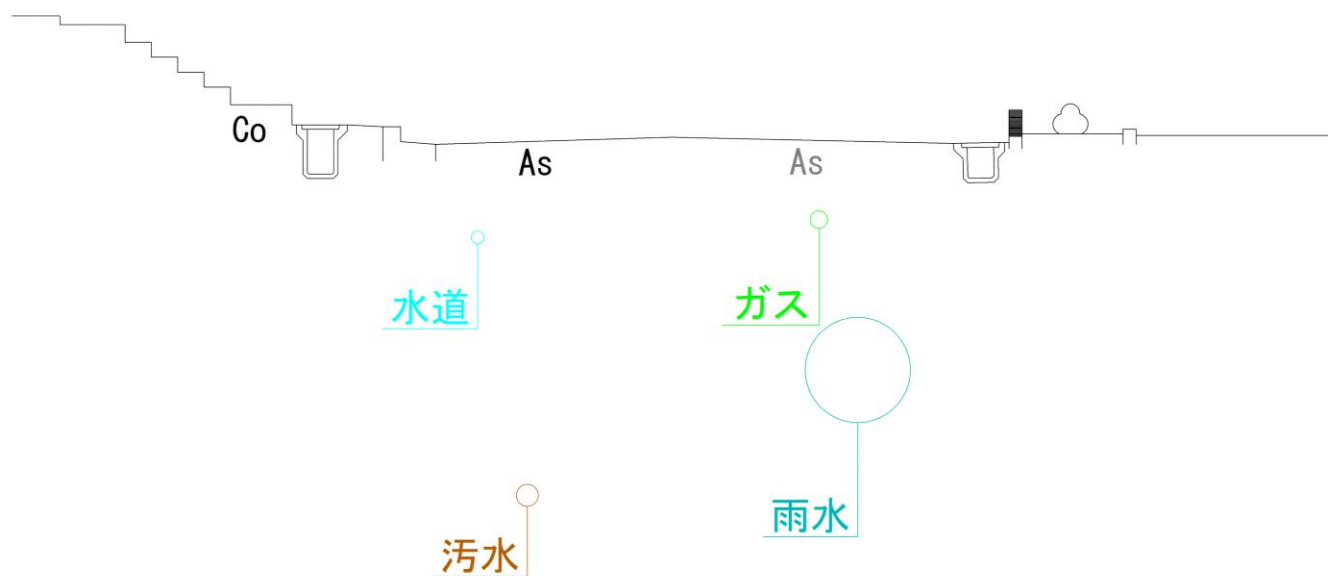


※無電柱化整備と併せて、街灯整備も行います。

3. 無電柱化の整備課題

○試掘調査の実施

地中にある埋設物（水道やガス等）が無電柱化工事の支障とならないかを確認するため、複数力所において掘削を行い埋設物の位置を確認します。



《公園坂通りにおける埋設物状況（例）》

3. 無電柱化の整備課題

○試掘調査実施イメージ



複数力所において掘削作業を行う必要があり、交通規制(通行止め等)や夜間作業等、沿道住民の皆様にご調査に関する理解と協力を頂くことが必要

3. 無電柱化の整備課題

○民地内における地上機器の設置

そもそも道路幅員が狭く、歩道部分を拡大しても、地上機器を設置した場合には十分な歩道幅員が確保できない区間があります。



一部、**民地内に地上機器を設置する必要がある**、対象となる土地所有者様の理解と承認を頂くことが必要



出典：国土交通省
HP



出典：国土交通省
HP

《民地内に地上機器が設置された整備事例》

3. 無電柱化の整備課題

○長期間にわたる工事協力

道路延長約400mの電線共同溝整備工事には約5年間かかるとされています。(国土交通省調べより)

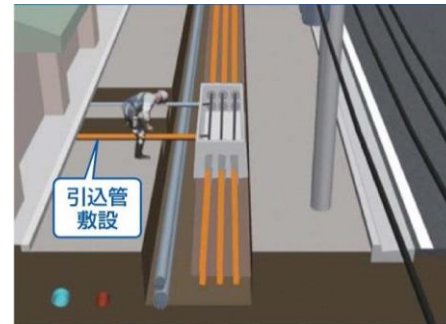
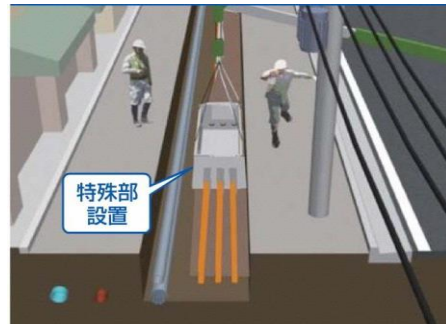
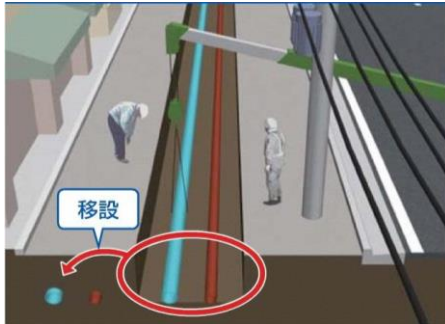
電線共同溝方式による無電柱化事業の流れ【約5年／400m】

移設工事【1年】

本体工事【2年】

引込工事【1年】

撤去・舗装復旧【1年】



出典：東京都HP

公園坂通りの道路延長：約650m ⇒ 約8年程度を想定

長期間にわたって掘削、地中化工事が必要となり、交通規制(通行止め等)や夜間作業等、沿道住民の皆様に関する理解と協力を頂くことが必要

3. 無電柱化の整備課題

○民地内での引込工事

電線類の地中化に伴い、地下から各宅地へ供給するための民地内での引込工事が必要となります。

(引込工事の費用負担はありません)



民地内での引込工事作業について、対象となる沿道住民様の理解と承認を頂くことが必要

《民地内での引込管整備イメージ》



4. 事業スケジュール

《現状想定 of 事業スケジュール》

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	10年目	11年目	12年目	13年目	14年目
	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035
基礎調査・測量	■													
計画策定・ 関係機関調整		■												
推進協議会協議			■											
基本設計				■	●	■								
実施設計・ デザイン設計					■									
補助金手続き・ 工程調整						■								
支障物移設・ 用地交渉							■	■	■	■	■	■	■	■
本体工事									■	■	■			
引込工事											■	■		
入線・電柱架空 線撤去													■	■
道路整備工事													■	■

試掘調査の実施

電線共同溝整備工事期間

2. 意見交換



3. その他

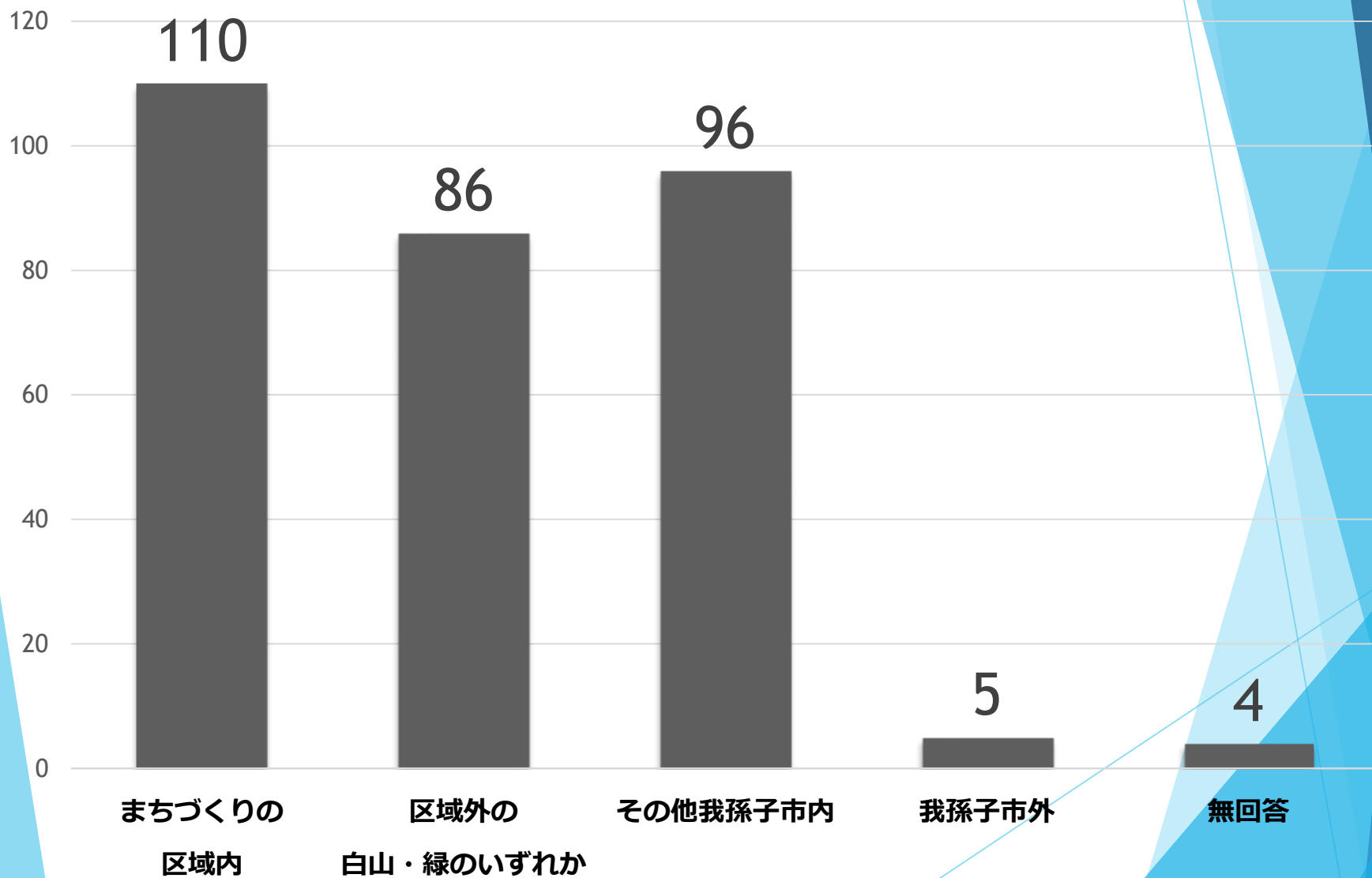
公園坂通り周辺地区まちづくりアンケートの結果について（速報値）

実施期間：令和5年1月13日から2月6日

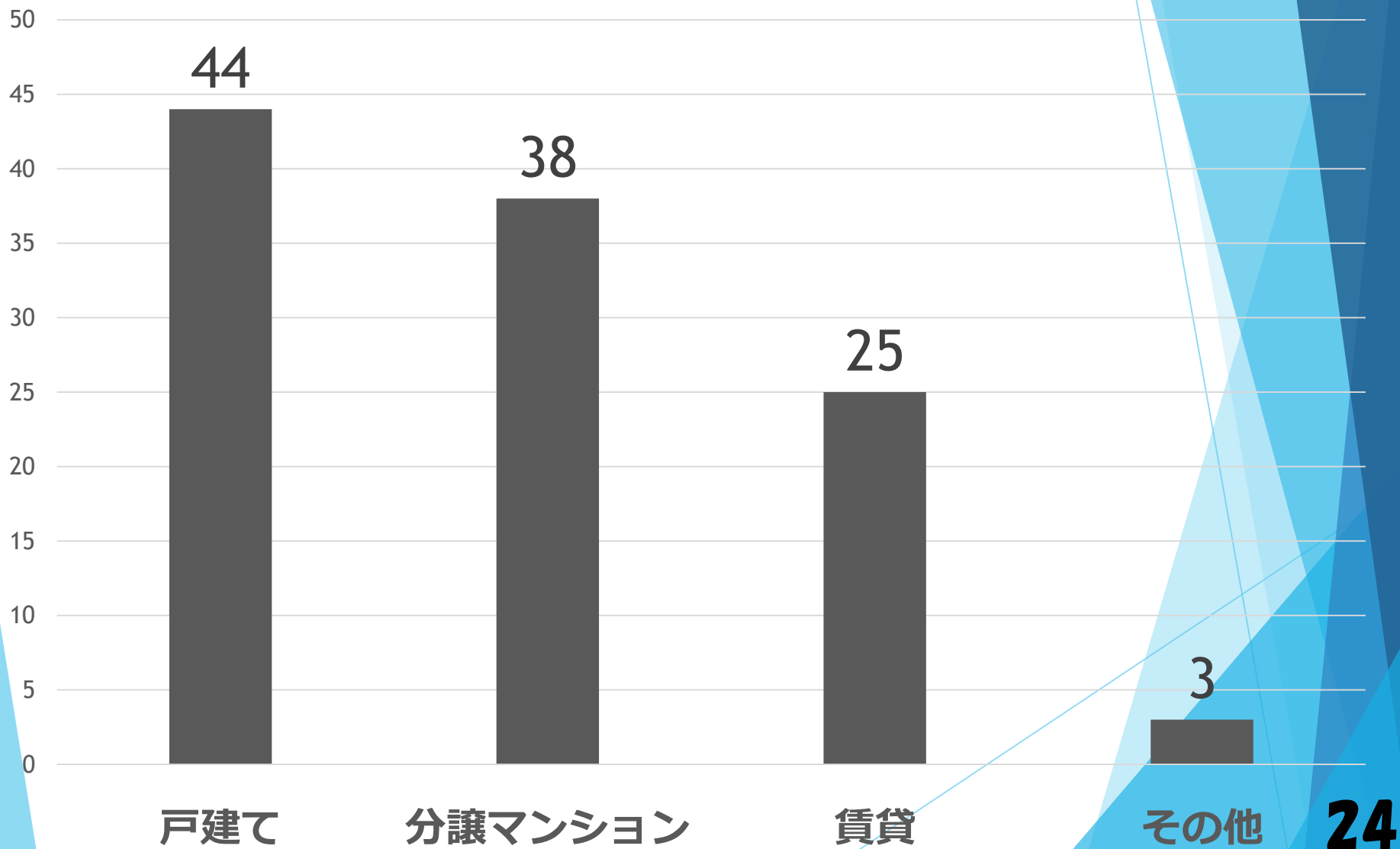
回答数：301件

ご協力いただきありがとうございました。

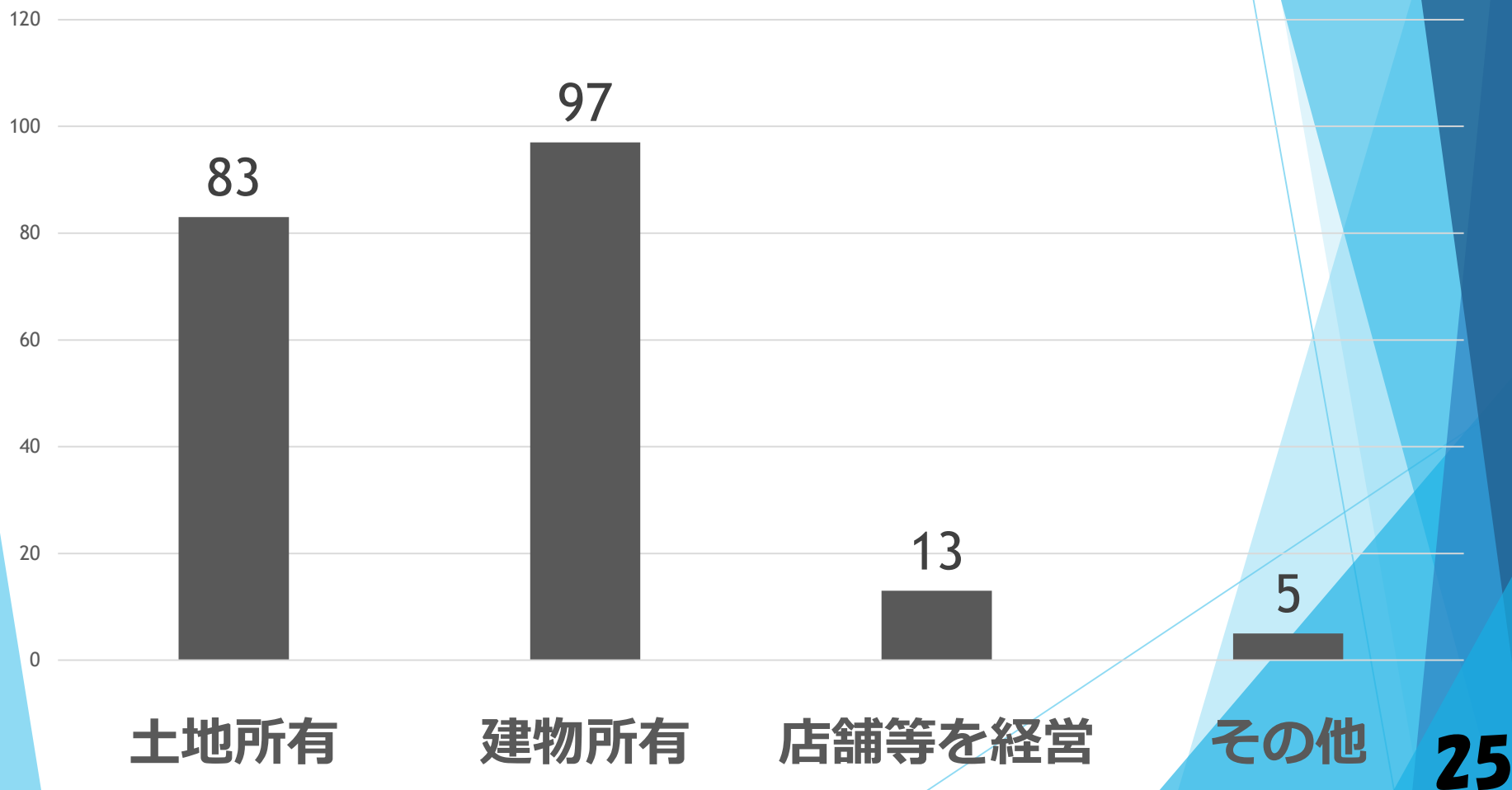
Q 1 - 1 お住いの区域について



Q1 - 2 区域内にお住まいの方の住居



Q1 - 3 区域内の土地や建物の所有 状況について



地区計画の今後の予定

- | | |
|-------|---------------------------------------|
| 3月～4月 | アンケート結果報告
地区計画原案作成 |
| 4月～5月 | 原案に対する所有者等の同意調査
(郵送)
原案の県下打ち合わせ |

以降、土地所有者への個別対応や都市計画手続き